令和８年６月発行

翔陽高校 令和８年度体育大会

～121年目心を結び、高みを翔ける～

優勝は白団「戮力協心（りくりょくきょうしん）」で優勝へ

令和八年四月二十八日、翔陽高校では、第十六回、体育大会が行われました。気温が高い中でもたくさんの来場者に見守られながら開催となりました。

今年のテーマ「戮力協心」は、全員が心を一つにして物事に取り組むことを意味しており、各団本番に向け練習をしてきました。

各団長による選手宣誓では、各団員の士気を高めるような内容で、とてもよい幕開けになりました。

競技では、一年次生は長縄と玉入れ、二年次生は台風の目とタイヤ運び、三年次生は背渡りとムカデ競争を行いました。各クラス、どのように工夫するとより良くなるのか、自ら考え行動できていました。

集団行動では、練習時間が少ない中でも、各団が一致団結し、優勝に向かって頑張っていました。本番では、各団美しい演技を見せてくれました。そして見事優勝を果たしたのは白団で、二連覇を達成することができました。

各団長による選手宣誓の様子

集団行動の様子

１年次玉入れ

１年次長縄

２年次台風の目

３年次ムカデ競争

３年次背渡り

２年次タイヤ運び